

## 使い方を誤ると破裂のおそれ ～鍋の季節はカセットボンベの事故に注意～

今年の4月、宮崎県で花見の最中にカセットボンベが破裂して負傷者が出るという事故があり、大きなニュースとなりました。また最近でも11月に東京都内にあるビルの一室でカセットボンベの破裂事故があり、爆風で窓ガラスが割れ、路上に飛び散った事故も報道されました。カセットボンベの破裂事故は大きな被害が発生するおそれがあります。

平成24年度から平成28年度の5年間にNITE(ナイト)に通知された製品事故情報<sup>※1</sup>では、カセットボンベを使用する製品<sup>※2</sup>の事故(以降、カセットボンベ使用製品の事故)は136件<sup>※3</sup>ありました。中でも一般家庭に広く普及しているカセットこんろによる事故は84件と最も多く、カセットボンベ使用製品の事故全体の約62%を占めています。その他、ガストーチ32件、ガスストーブ12件の事故が発生しています。事故の被害状況をみると、136件のうち、74件(54%)が火災を伴っており、また、死亡事故1件、重傷事故5件発生しています。

カセットボンベ使用製品の事故は毎年10月頃から増加し、年末から年始にかけて事故の件数はピークを迎えます。事故発生件数が最も多くなる1月を前に、カセットボンベとそれを使用する製品の事故の注意喚起を行います。カセットボンベが過熱するような使い方をしない、装着時にはガスが漏れないよう正しく装着するなど、使い方に注意して事故を未然に防ぎましょう。

加えて、リコール製品による事故も発生しているため、リコール情報を確認してください。

### ■事故事例

- カセットボンベをファンヒーターの温風吹出口付近に置いていたため、破裂し、使用者がやけどを負った。【平成25(2013)年2月、北海道】
- カセットこんろをIH調理器の上に置いた状態で、誤ってIH調理器を作動させたため、カセットボンベが加熱され破裂し、使用者が軽傷を負った。【平成25(2013)年5月、千葉県】
- ガストーチのボンベを固定する部品が破損しており、装着位置も間違えたため、漏れたガスに引火し、手にやけどを負った。【平成28(2016)年9月、長野県】
- ガスストーブのガスを通す部品が製造段階で変形していたため、変形部分からガスが漏れ、ストーブの火が引火して大きな火炎が生じた。【平成24(2012)年12月、和歌山県】

### ■カセットボンベ使用製品の事故を防ぐポイント

- カセットボンベは機器に正しく装着する。
- カセットボンベが異常に熱くなるような使い方はしない<sup>※4</sup>。
- 古くなった製品の部品劣化、破損、緩みなどに注意する。
- 最後まで使い切ってから廃棄する。
- 室内に保管する。
- お手持ちの製品がリコール対象かどうか確認する。



(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) カセットこんろ、ガストーチ、ガスストーブ(カセットボンベ式)及びカセットボンベ単体の事故。

(※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(※4) カセットこんろはカセットボンベを適度に温めて火力を保つヒートパネル(右図)という部品があります。ヒートパネルにより温かくなるのは異常ではありません。カセットこんろはボンベが過熱し内部の圧力が規定値を超えた場合は、安全装置が作動しガスを遮断する構造になっています。



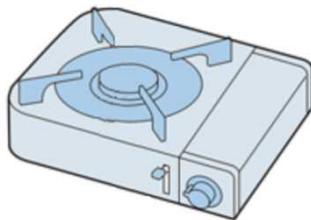
## 今回のプレス対象



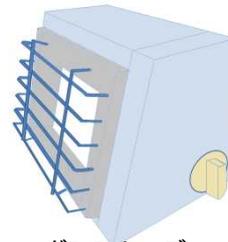
カセットボンベ



ガストーチ



カセットこんろ

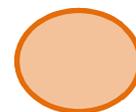
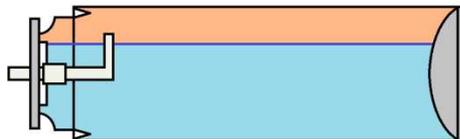
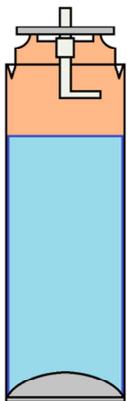


ガストーブ  
(カセットボンベ式)

### ○カセットボンベの仕組み

カセットボンベは液化石油ガスが詰められており、ボンベの中には液体とそれが気化したガスが入っています。

使用時は、ガスがノズルから出るように作られています。



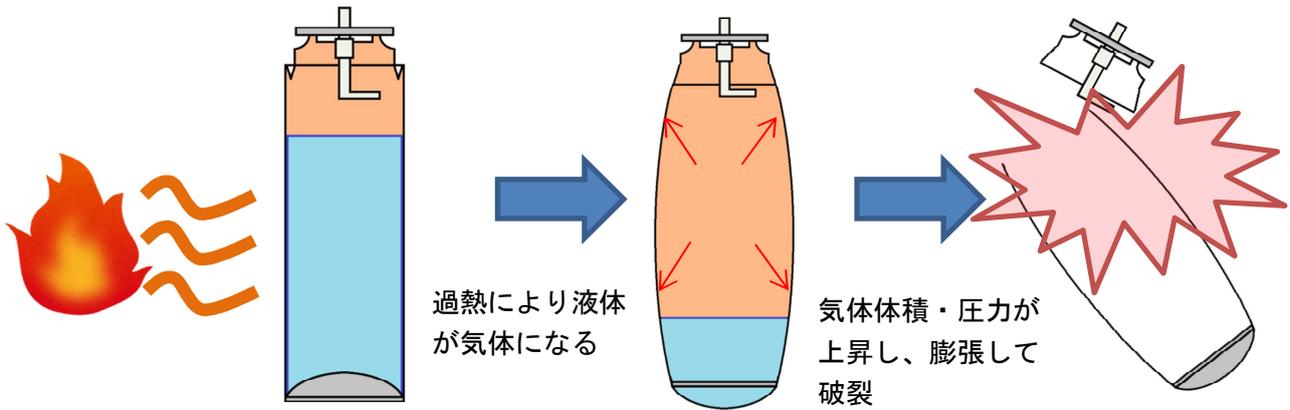
: 気体 (ガス)



: 液体

カセットボンベ使用製品の事故は以下の二通りが多くを占めています。

○ボンベが過熱されて缶が破裂し、可燃性ガスが噴出

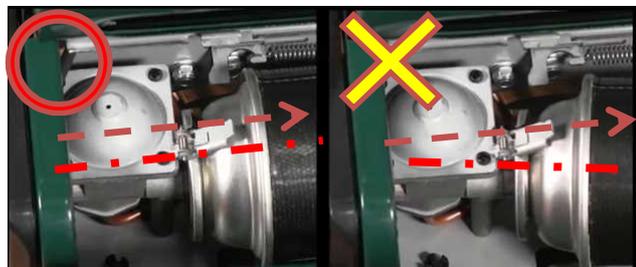


○装着を誤りガス漏れや噴出

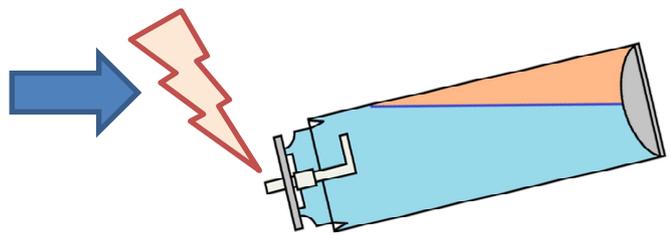


切り欠きの位置と内部ノズルの先が一致するようになっており、使用時には気体が出るように作られている。

カセットボンベには切り欠きがある



ずれた状態や斜めに装着すると



隙間からガスが漏れたり、液体のまま多量に噴出してしまう

	: ボンベ取付け部品の中心軸
	: カセットボンベの中心軸

## 1. 事故の発生状況

NITE が収集した製品事故情報のうち、平成 24 年度～平成 28 年度に発生したカセットボンベ使用製品の事故 136 件について、事故の発生状況を示します。

### (1) 年度別 製品別 事故発生件数

図 1 にカセットボンベ使用製品の事故における「年度別 製品別 事故発生件数」を示します。

2013 年度に発生した事故 41 件のうち、20 件は同一のリコール製品による事故です。それ以外の年では、おおむね 23 件前後の事故が発生しています。

その中で、火災を伴う事故は毎年 10 件以上発生しています。

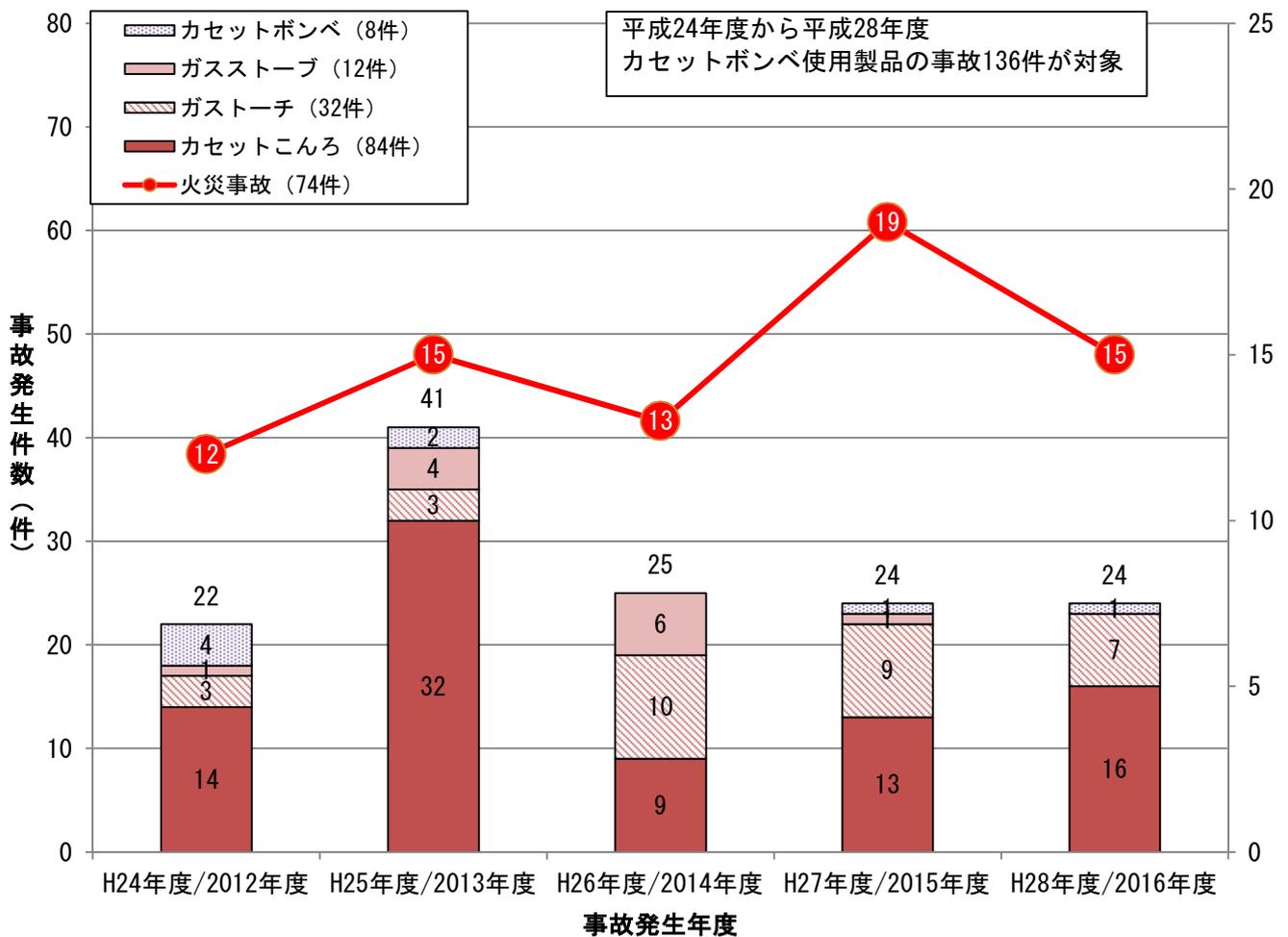


図 1 年度別 製品別 事故発生件数

## (2) 月別 製品別 事故発生件数

図2にカセットボンベ使用製品の事故の「月別 製品別 事故発生件数」を示します。事故は毎年10月から増加し、1月に最も多く発生しています。1月までは月を重ねる毎に増加しており、中でもカセットこんろによる事故が急増します。鍋を囲む機会が増えるこれからの季節は特に注意が必要です。

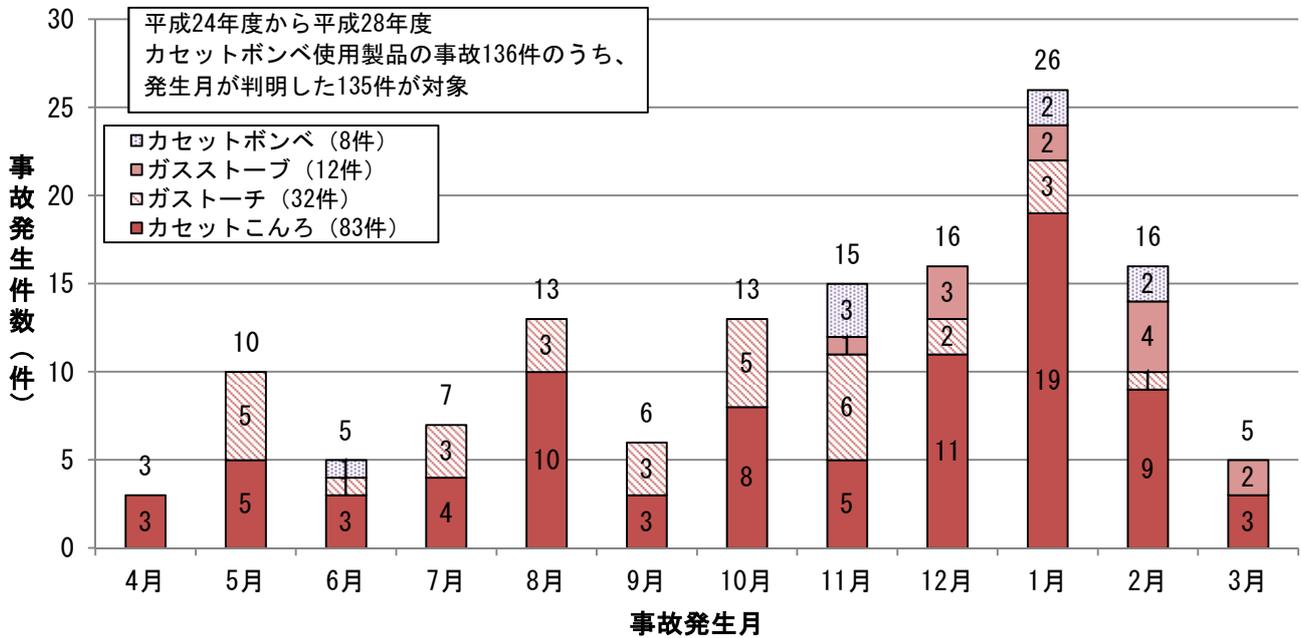


図2 月別 製品別 事故発生件数

## (3) 事故発生時の状況

表1-1及び表1-2に事故発生時の状況とその件数を、表2に事故発生場所を示します。機器に装着してすぐの点火時や、再点火させる際に多くの事故が発生しています。また、保管中にガス漏れなどが生じる場合もあり、使用前にはカセットボンベや装着する製品のさび付き、変形などが点検を行ってください。

なお、カセットボンベ単体の事故（8件）では、「保管中（5件）」「廃棄のためにガス抜き中（2件）」及び「火力が弱くなったのでヒーターで温めていた（1件）」という状況でした。なお、事故の約3割が店舗などで発生しており、大鍋や鉄板を使用している事故が発生しています。

表1-1 製品別 事故発生時の使用状況

使用状況	カセットこんろ	ガストーチ	ガスストーブ	総計
点火時	33	9	3	45
調理中	15	16	0	31
カセットボンベ装着時	13	0	0	13
ガスこんろなどの上に乗せる※4	10	0	0	10
使用中(詳細不明)	3	0	4	7
屋外で使用中	4	0	2	6
炭火おこし	1	5	0	6
保管中	0	0	1	1
その他	3	2	1	6
不明	2	0	1	3
総計	84	32	12	128

(※4) ガスこんろの他に IH 調理器、石油ストーブ及びこたつの上などを含む

表1-2 使用状況(カセットボンベ)

使用状況	カセットボンベ
保管中	5
廃棄のためにガス抜き時	2
その他	1
総計	8

表2 事故発生場所

事故発生場所	件数
店舗(調理場など)	48
屋内(詳細不明)	30
台所(キッチン)	15
居間	10
庭	8
その他	15
不明	10
総計	136

#### (4) 原因区分別の事故発生件数

カセットボンベ使用製品の事故 136 件のうち、調査が終了した 123 件について、図 3 に「事故原因区分別 事故発生件数」を示します。

事故原因区分（別紙 2 参照）に基づいて分類すると、

- 製品に起因する事故（事故原因区分 A、B、C、G3） 57 件（46%）
- 製品に起因しない事故（事故原因区分 E、F） 33 件（27%）
- 原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G） 33 件（27%）

となっています。

製品に起因する事故は 57 件（46%）あり、事故の半数近くを占めています。「部品の製造不良によるガス漏れ」やそれに伴う引火の事故が発生しています。57 件の事故のうち、41 件がリコール製品による事故です。リコール情報などに注意し、お手持ちの製品が対象かどうかを速やかに確認してください。

一方、製品に起因しない事故は 33 件（27%）発生しており、「誤った使い方でカセットボンベを加熱」や「ガス抜きの際に周辺の火元から引火」などの事故が発生しています。製品の使い方に対する注意が必要です。

平成24年度から平成28年度  
カセットボンベ使用製品の事故136件のうち、調査の終了した123件が対象

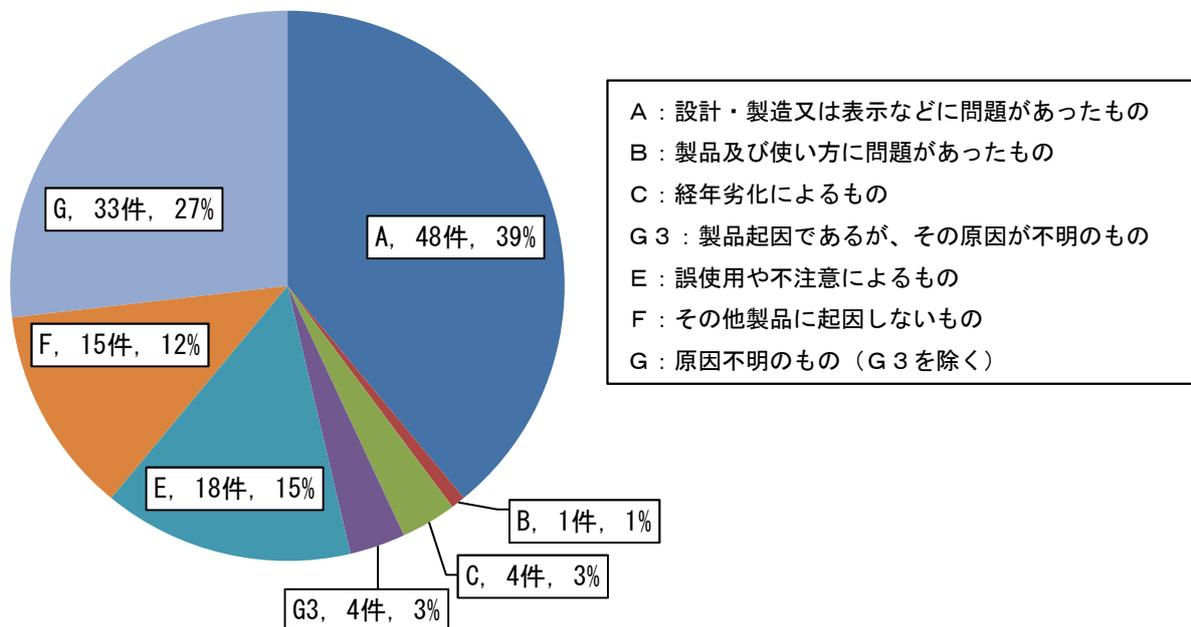


図 3 原因区分別 事故発生件数

(5) 事故原因区分別 被害状況別 事故発生件数

表3に「事故原因区分別 被害状況別 事故発生件数」を示します。

平成24年度から平成28年度の5年間で1件発生した死亡事故は、事故品及び周辺の焼損が著しく、原因の特定ができませんでした。重傷事故4件は、いずれも製品に起因しない事故で発生しています。カセットボンベを加熱したことによる破裂が多いため、事故発生時の被害が大きくなる傾向にあります。

一方、製品に起因する事故は、「設計・製造または表示に問題があったもの」で、軽傷事故が4件発生しています。

表3 事故原因区分別 被害状況別 事故発生件数<sup>※5</sup>

原因区分		被害状況		人的被害			物的被害		被害なし	合計
				死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
製品に起因する事故	A:設計・製造又は表示等に問題があったもの				4 (4) [3]	8 (0) [5]	8 (0) [4]	28 (0) [0]	48 (4) [12]	
	B:製品及び使い方に問題があったもの					1 [1]			1 (0) [1]	
	C:経年劣化によるもの					1 (0) [1]	3 (0) [1]		4 (0) [2]	
	G3:製品起因であるが、その原因が不明のもの					4 (0) [3]			4 (0) [3]	
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	0 (0) [0]	4 (4) [3]	14 (0) [10]	11 (0) [5]	28 (0) [0]	57 (4) [18]	
製品に起因しない事故	D:施工、修理又は輸送等に問題があったもの								0 (0) [0]	
	E:誤使用や不注意によるもの				10 (12) [7]	5 (0) [5]	3 (0) [1]		18 (12) [13]	
	F:その他製品に起因しないもの			4 (4) [1]	5 (9) [5]	4 (0) [4]	1 (0) [1]	1 (0) [0]	15 (13) [11]	
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	4 (4) [1]	15 (21) [12]	9 (0) [9]	4 (0) [2]	1 (0) [0]	33 (25) [24]	
G:原因不明のもの(G3を除く)				1 (1) [1]		10 (14) [6]	8 (0) [6]	13 (0) [7]	1 (0) [0]	33 (15) [20]
合計		事故件数 被害者数 火災件数	1 (1) [1]	4 (4) [1]	29 (39) [21]	31 (0) [25]	28 (0) [14]	30 (0) [0]	123 (44) [62]	

(※5) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。( )は被害者数。[ ]は火災件数。

人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

## (6) 事故の発生状況別 被害状況

以下、表4に調査の終了したカセットボンベ使用製品の事故123件の「事故の発生状況別 被害状況」を示します。

「カセットボンベ使用製品から漏れたガスに引火」の事故が65件(53%)と最も多く、過半数を占めています。これはカセットボンベ及びカセットボンベ使用製品の不良によるものや、装着時の不備によるものなど様々な原因がありますが、どちらも使用前の点検で防ぐことができる場合があります。カセットボンベ使用製品は、使用開始前に正常に作動するかを確認しましょう。

表4 事故の発生状況別 被害状況<sup>※5</sup>

被害状況		人的被害			物的被害		被害なし	総計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
事故の発生状況								
	カセットボンベ使用製品から漏れたガスに引火		1 (1) [0]	13 (18) [8]	13 (0) [9]	20 (0) [11]	18 (0) [0]	65 (19) [28]
	カセットボンベが加熱され、内圧上昇により破裂、噴出したガスに引火		1 (1) [0]	11 (15) [10]	9 (0) [9]	1 (0) [0]		22 (16) [19]
	カセットボンベ本体から漏れたガスに引火			1 (1) [1]	4 (0) [3]	3 (0) [1]	10 (0) [0]	18 (1) [5]
	可燃物が接触して破裂				2 (0) [2]			2 (0) [2]
	使用済みカセットボンベのガスを抜いていたところ、漏れたガスに引火			2 (3) [1]				2 (3) [1]
	鋭利な部分で手を切った			1 (1) [0]				1 (1) [0]
	不明	1 (1) [1]	2 (2) [1]	1 (1) [1]	3 (0) [2]	4 (0) [2]	2 (0) [0]	13 (4) [7]
総計	事故件数 被害者数 火災件数	1 (1) [1]	4 (4) [1]	29 (39) [21]	31 (0) [25]	28 (0) [14]	30 (0) [0]	123 (44) [62]

(※5) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。( )は被害者数。[ ]は火災件数。

人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

## 2. カセットボンベ使用製品の事故事例

### (イ) 廃棄処理時の事故

平成 28 (2016) 年 11 月 21 日 (大阪府、50 歳代・女性、軽傷)

#### 【事故の内容】

カセットボンベに穴を開けてガスを抜いていたところ、引火し、使用者がやけどを負った。

#### 【事故の原因】

台所でガスコンロを使用中に、カセットボンベに穴を開け、内部のガスを抜いていたため、ガスコンロの火が引火し、やけどを負ったと考えられる。

### (ロ) ボンベ加熱による事故

平成 25 (2013) 年 2 月 4 日 (北海道、40 歳代・男性、軽傷)

#### 【事故の内容】

カセットボンベを石油ファンヒーターの前に置いていたところ、破裂して窓ガラスが割れ、頭部にやけどを負った。

#### 【事故の原因】

使用者がカセットコンロの着火をよくしようと思い、カセットボンベを石油ファンヒーターの温風吹出口で温めていたため、ボンベの内圧が上昇し、破裂したものと考えられる。

### (ハ) 容器カバーを加熱

平成 28 (2016) 年 4 月 23 日 (滋賀県、年齢・性別不明、製品破損)

#### 【事故の内容】

カセットコンロを使用中、カセットコンロが焼損した。

#### 【事故の原因】

調理器具を容器カバーに接触するような状態で使用したため、容器カバーの中央部が高温となって焦げ付きを生じたものと考えられる。

### (ニ) カセットコンロ本体を加熱

平成 25 (2013) 年 5 月 24 日 (千葉県、年齢・性別不明、軽傷)

#### 【事故の内容】

IH 調理器の上にあったカセットコンロのボンベが破裂し、周辺を焼損、使用者が軽傷を負った。

#### 【事故の原因】

使用者は IH 調理器の上にカセットコンロを置いており、誤って IH 調理器を作動させてしまったため、カセットコンロが加熱され、装着されていたカセットボンベの内圧が上昇し、破裂、引火して火災に至ったものと考えられる。



## (ホ) 点検と取付不良の事故

平成 28 (2016) 年 9 月 16 日 (長野県、20 歳代・男性、軽傷)

### 【事故の内容】

ガストーチを使用中、ボンベ接続部から出火し、手にやけどを負った。

### 【事故の原因】

ガストーチのカセットボンベを固定する部品が破損していたことに加え、カセットボンベの装着位置がずれていたことにより、ガスが漏れ、点火操作によってガスに引火したものと考えられる。

## (ヘ) 製品起因の事故

平成 24 (2012) 年 12 月 28 日 (和歌山県、40 歳代・男性、被害なし)

### 【事故の内容】

ガストーブを点火したところ、異常燃焼した。

### 【事故の原因】

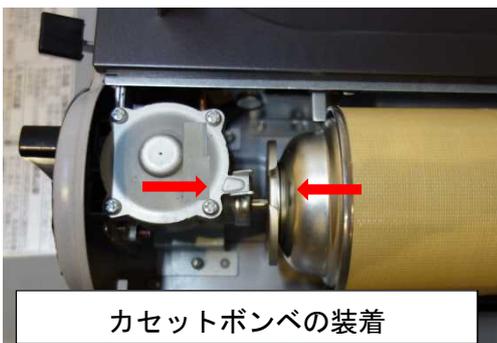
製造時の組付不良によりガスを通す部品が変形し、生じた隙間からガスが漏れ、点火操作によって引火したものと考えられる。

## カセットボンベ使用製品の気を付けるポイント

### ○カセットボンベは機器に正しく装着する。

ガス機器にカセットボンベを装着する場合は、取扱説明書の指示に従って正しく装着してください。カセットボンベの装着を誤った状態で使用すると、ガス漏れが生じて火災に至るおそれがあります。

装着後に異音や異臭などが生じた場合は、ガス漏れのおそれがありますので、直ちに使用を中止してください。



カセットボンベの装着

切り欠きに合わせて  
セットする



ガストーチの装着

### ○カセットボンベが異常に熱くなるような使い方はしない。

カセットこんろ全体を覆うような鍋や鉄板の使用、カセットこんろを 2 台以上並べての使用などはしないでください。ボンベが過熱され危険です。

また、カセットこんろで炭火をおこすようなことも、炭火からの熱がボンベに伝わり大変危険です。

カセットボンベのガスの出が悪くなったからといって、ファンヒーターなどの暖房器具で温めるようなことは絶対にやめてください。カセットボンベは加熱されると内圧が上昇し、限界を超えると破裂するおそれがあり、大変危険です。状況によっては大きな火災を伴うこともあり、火災事故も発生しています。



大鍋使用で過熱



容器カバー

近い!

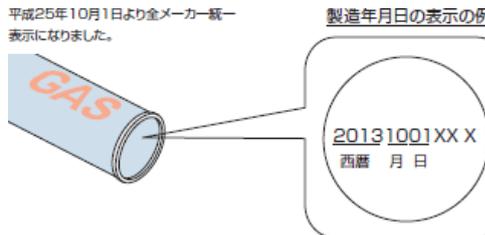
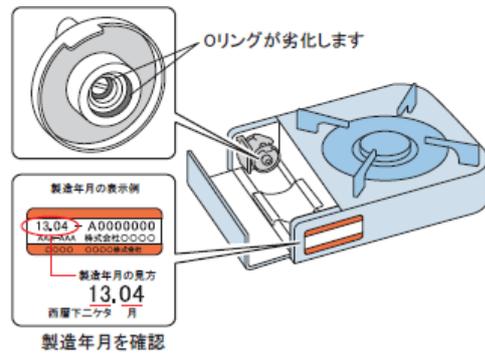
## ○古くなった製品の部品劣化、破損、緩みなどに注意する。

カセットボンベ使用製品は、使用していても時間の経過とともに部品が劣化して、使用時にガス漏れなどが生じるおそれがあります。製造から長期間経過した製品を使用する場合は、製品に破損や変形、劣化などの不具合が生じていないか確認して使用してください。

部品に異常があると、カセットボンベの固定が不十分となってガス漏れが生じるおそれがあります。

また、製造から長期間経過したカセットボンベも、ガス漏れやさびなどが生じていないことを確認した上で、早めに使い切ってください。

外観に異常が無くても、カセットこんろ 10年、カセットボンベ7年を目安に買い換えてください。



(図) カセットこんろ・ボンベの製造年月日の確認方法

出典：一般社団法人 日本ガス石油機器工業会

<http://www.jgka.or.jp>

## ○最後まで使い切ってから廃棄する。

カセットボンベのガスが残っている状態（振るとシャカシャカ音がする）で廃棄することは大変危険です。カセットボンベは最後まで使い切ってから廃棄してください。なお、どうしても使い切れないときはボンベに表示されている販売元または製造元にお問い合わせください。

## ○室内に保管する。

カセットボンベを保管する場合は、ベランダなどの屋外での保管を避け、日光や外気にさらされない室内で保管してください。

## リコール製品による事故を防ぐために

カセットボンベ使用製品の事故 136 件のうち、リコール製品による事故は 44 件ありました。リコール情報が新聞やダイレクトメールなどで繰り返し告知されているものもあれば、事業者のホームページのみにリコール情報が掲載されているものもあります。

お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認していただき、事故を未然に防ぎましょう。

**リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者にご相談してください。**

NITE ホームページにおいて、平成元年度（1989 年度）以降に製造事業者、販売事業者などの事業者が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索を行うことができます。

リコール情報について、別紙 3 に記載しています。



<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

検索サイトを利用する場合は、「NITE リコール」などの単語で検索してください。



また、ガス・石油機器については、一般社団法人 日本ガス石油機器工業会ホームページで検索を行うことができます。（<http://www.jgka.or.jp/recall/index.html>）

検索サイトを利用する場合は、「JGKA リコール」などの単語で検索してください。

### お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 新井 勝己  
担当者 穴井、酒井、向井

- 記者説明会当日  
電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870
- 記者説明会翌日以降  
電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617

**カセットボンベ使用製品の事故における死亡・重傷事故の概要について**

以下に参考情報として、カセットボンベ使用製品の事故における死亡・重傷事故の概要を示します。

no	発生日	品名	発生場所	被害者	使用期間	事故内容（原因区分）
1	20151007	カセットこんろ	徳島県	70歳代・男性 死亡	6年6カ 月	製品と周囲が焼損し1名が死亡。焼損が著しく原因の特定ができなかった。(G)
2	20120803	カセットこんろ	愛知県	年齢不明・女性 重傷	初回使用 時	製品が破裂し1名が重傷。カセットボンベが加熱されたことで破裂した。(F)
3	20120831	カセットこんろ	福岡県	年齢性別不明 重傷	16年	家屋を全焼する火災が発生、1名が重傷。製品に異常は認められない。(F)
4	20120901	ガストーチ	東京都	60歳代・男性 重傷	1カ月	製品と周囲が焼損し1名が重傷。使用時に製品を傷つけたため、ガス漏れが生じた。(F)
5	20140911	カセットこんろ	北海道	60歳代・男性 重傷	8カ月	製品の一部が破損し1名が重傷。製品の強度に異常は認められなかった。(F)
6	20170119	カセットこんろ	大阪府	30歳代・女性 重傷	6カ月	製品と周囲が焼損し1名が重傷。調査中。(H)

**事故原因区分について**

本文中では、事故原因区分を以下の表のように分類しています。

表 事故原因区分一覧

	区分記号	本文表記	事故原因区分
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示などに問題があったもの	専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの
	B	製品及び使い方に問題があったもの	製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの
	C	経年劣化によるもの	製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの
	G3	製品起因であるが、その原因が不明のもの	製品に起因するが、その原因が不明なもの
製品に起因しない事故	D	施工、修理、又は輸送などに問題があったもの	業者による工事、修理、又は輸送中の取扱いなどに問題があったと考えられるもの
	E	誤使用や不注意によるもの	専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの
	F	その他製品に起因しないもの	その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの
その他	G	原因不明のもの（G3は除く）	焼損が著しいなどによって、原因が特定できず不明なもの 事故品が入手できないなど調査が行えないもの
	H	調査中のもの	調査中のもの

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2017/2/3	カセットボンベ	日本瓦斯株式会社 【法人番号： 9010001061924】	<p>[型式・機種等]</p> <p>対象商品名：RFカセットボンベ JANコード：4943385910037、4943385910075、 4560309850363、4571292695343 4943385922580、4943385911126 4943385022617、4943385910228</p> <p>対象商品名：ジョイファイヤーボンベ JANコード：4943385910013、4943385910051 4943385910020、4994151051218 4580108670184</p> <p>対象商品名：プロリーブジョイファイヤーボンベ（販売元：全国家庭用品卸商業協同組合） JANコード：4901851212986、4901851212979 4983956203571、4943385910136 4902160586942</p> <p>対象商品名：ジョイファイヤージュニアボンベ JANコード：4943385022563、4943385912567</p> <p>対象商品名：CFカセットボンベ JANコード：4943385910570、4943385910587</p> <p>対象商品名：CO・OPガスボンベ（販売元：日本生活協同組合連合会） JANコード：4902220981717、4902220670383</p> <p>対象商品名：象印ガスボンベ（販売元：象印マホービン株式会社） JANコード：4974305194497、4974305194480</p> <p>対象商品名：象印ミニガスボンベ（販売元：象印マホービン株式会社） JANコード：4974305153517、4974305152961</p> <p>対象商品名：火子ちゃんボンベ（販売元：株式会社TTS） JANコード：4539780001120、4539780001144</p> <p>対象商品名：タイガーカセットボンベ JANコード：4904710320877、4904710220719</p> <p>対象商品名：ゼビールハイカセットボンベ JANコード：4975193005940</p> <p>対象商品名：プリンスカセットボンベ（販売元：スタイル株式会社） JANコード：4903130631990、4903130632003</p> <p>[問い合わせ先等] 日本瓦斯株式会社 お問い合わせ窓口 ◆フリーダイヤル：0120-239-055 ◆受付時間：午前9時～午後6時(平日・土曜・日曜・祝日)</p> <p>◆日本瓦斯株式会社 <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?template=announcement&amp;sid=34440&amp;code=8174">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?template=announcement&amp;sid=34440&amp;code=8174</a></p> <p>◆全国家庭用品卸商業協同組合 <a href="http://zenkakyo.or.jp/info_joyfire.pdf">http://zenkakyo.or.jp/info_joyfire.pdf</a></p> <p>◆日本生活協同組合連合会 <a href="http://jccu.coop/info/announcement/2017/20170131_01.html">http://jccu.coop/info/announcement/2017/20170131_01.html</a></p> <p>◆象印マホービン株式会社 <a href="https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/announce/gb_kinkoku.html">https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/announce/gb_kinkoku.html</a></p> <p>◆株式会社TTS <a href="http://www.ttcf.co.jp/topics/index.html">http://www.ttcf.co.jp/topics/index.html</a></p> <p>◆タイガー魔法瓶株式会社 <a href="https://www.tiger.jp/customer/information/info_170203.html">https://www.tiger.jp/customer/information/info_170203.html</a></p> <p>◆スタイル株式会社 <a href="http://www.stylecorp.co.jp/wp-content/uploads/2017/02/20170202.pdf">http://www.stylecorp.co.jp/wp-content/uploads/2017/02/20170202.pdf</a></p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2012/11/13	カセットボンベ	株式会社TTS 【法人番号： 5010001120403】	<p>〔型式・機種等〕 くらしモア カセットボンベ 3本組み 製造ロット番号：120820 121010</p> <p>〔問い合わせ先等〕 株式会社TTS お客様相談室 ・フリーダイヤル：0120-700-130 ・受付時間：09：30～17：00（土・日・祝日除く）</p>
2014/12/11	ガストーチ	（製造）株式会社 旭製作所 【法人番号： 5030001017688】 / （販売）岩谷産業 株式会社 【法人番号： 8120001077357】	<p>〔型式・機種等〕 商品名：イワタニ お料理バーナー プロⅢ 品番：CB-TC-CPRO3 製造ロットNo：131111, 131211, 140221, 140702</p> <p>〔問い合わせ先等〕 イワタニお料理バーナー相談室 ・フリーダイヤル：0120-60-1598 ・受付時間：09：00～18：00（土・日・祝日は除く） URL：<a href="http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=28">http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=28</a></p>
2014/9/30	ガスストーブ（カセット式）	有限会社イージースタイル（倒産）	<p>〔型式・機種等〕 カセット式ガスストーブ 型番 CH811</p>